

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、此の度下記項目につきまして測定試薬・測定方法を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内する次第です。新法は全自動化により測定中の唾液・汗・皮膚組織に含まれるSCC抗原混入による異常高値を軽減し、従来に比べより精度向上した方法となっております。尚、提出要領等の変更はございません。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬白

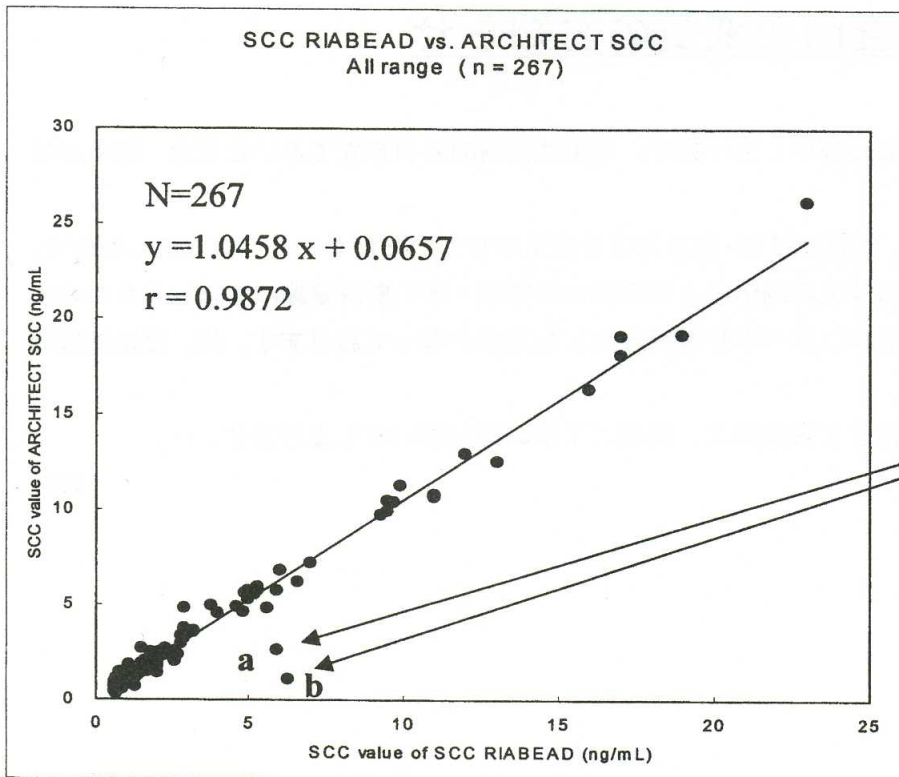
平成17年3月1日受付分より

項目番号	項目名	新法	旧法	備考
620	SCC抗原 (扁平上皮癌関連抗原)	CLIA	IRMA	◎測定機器・試薬変更 ◎報告日数短縮(2~3日) ◎基準値変更なし

* 本検査項目は唾液・汗・皮膚組織による汚染のため、異常高値を示す場合のあることが確認されています。ご提出の際、採血や検体の取り扱いには十分ご注意下さい。



CLIA法(アーキテクト)とIRMA法(リアビーズ)の相関性について



IMx法で測定したところ、
a : 2,5 ng/mL、b : 0.8 ng/mL
の結果であったことから、
リアビーズの異常高値の可
能性があると報告されてい
る

(高木康他、医学と薬学、投稿中より引用)